



11月は、「子供・若者育成支援強調月間」  
～支えよう 輝くひとの 夢みらい～

次代を担う子供・若者が、夢や希望を豊かに育み、心身ともに健やかに成長することは市民すべての願いです。しかしながら、少年非行、いじめ、児童虐待などの事件の発生やスマートフォンを始めとする新たな機器等の普及に伴う情報の氾濫により、子供・若者を取り巻く環境は大きく変化しています。子供・若者を健やかに育成し、社会生活を円滑に営むことができるようにするためには、家庭・学校・企業・地域等が一体となって育成支援活動を展開する必要があります。

「子供・若者育成支援強調月間」をきっかけとして、諸事業・諸活動を集中的に実施することにより、市民の理解を深めるとともに、市民運動の一層の充実と定着を図るものです。

子供・若者育成支援強調月間講演会

『みんな居場所が必要なんです！』

11月24日(木) 午後7時～8時30分  
場所：西部市民センター 無料

講師：小田 均さん(広島県立加計高等学校校長)  
元松永高等学校校長。荒れた学校を数々再建。

兼 青少年育成員協議会ブロック別研修会(西部ブロック)

青少年育成員協議会ブロック別研修会(東部ブロック)

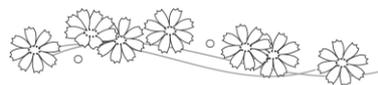
「声かけ方法について」

11月30日(水) 午後7時30分～  
場所：福山市役所 3階 大会議室

内容：青少年センター指導員及び職員による、  
青少年への声かけ方法のロールプレイ



飲酒・喫煙の未成年者の心身への影響

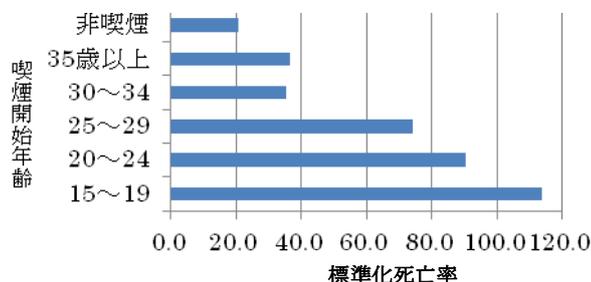


選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことに伴い、成人年齢も18歳に引き下げることが議論され、飲酒・喫煙年齢についても取りざたされています。

ここで、なぜ未成年者の飲酒・喫煙が法で禁止されているのかを、おさらいしておきたいと思います。

<参考：厚生労働省ホームページ>

**喫煙** 喫煙を開始する年齢は、若ければ若いほど、がんや虚血性心疾患などの危険性が高くなります。(肺がんでは20歳未満で喫煙を開始した場合の死亡率は、非喫煙者に比べて5.5倍となっています)。また、ニコチンへの依存度が高い人が多くなるという報告も出ています。



**飲酒** 未成年者の飲酒の悪影響は心身の全体に及ぶことが判っています。脳が成長する時期の飲酒は、脳の神経細胞を破壊し、脳萎縮を早くもたらす危険があり、二次性徴に必要な性ホルモンにも悪影響を及ぼします。アルコール分解能力が未熟なため、急性アルコール中毒や肝臓障害、すい臓障害につながりやすくなります。また、飲酒開始年齢が若いほど、依存症になるまでの期間が短いことも判っています。理性的な行動への影響もあり、交通事故、暴力行為、性的非行などのトラブルの可能性も上がります。「未成年者飲酒禁止法」では、未成年の飲酒を見過ごした人も罰せられることになっています。このように、成長途中の心身に、喫煙と飲酒は悪影響を及ぼします。「未成年者喫煙禁止法」と併せて、周りの大人が十分注意していきたいものです。

## 指導員の窓

福山市青少年センターの指導員になって3年目を迎えました。

9月末現在の補導件数は、225件で昨年の同時期と比較して少し増えています。行為別で一番多いのが遅刻で、その次に怠学が多く、喫煙は減少しています。

さて、現在まで勤務して、私が感じていることを紹介させていただきます。

### 1つ目は、高等学校の基本的な生活習慣の指導が徹底されていることです。

朝、福山駅などで、9時過ぎに駅へ出入りする生徒に声をかけると、遅刻者のほかに髪の毛の違反やネクタイ着用の指導を受けて「再登校します。」と応える生徒がいます。そのような言動の生徒には好感が持てますし、そのような受け答えができるよう、内面まで磨き心まで高めていこうとする高等学校の生徒指導に好感が持てます。



### 2つ目は、ゲームセンター内に、小さな子ども連れの保護者をよく見かけることです。

仕事から、頻繁に大型商業施設に出向きます。そのゲームセンター内に、小さな子どもや眠っている子どもを抱えたままで、ゲームをされている保護者をよく見かけます。

胎児は、母体の中で外部からの音や声を聴いて育つといわれています。

それだけ、音や声が胎児に影響を与えます。従って、ゲームセンターでの音や声を、小さい時から聴かせることを危惧しています。



### 3つ目は、相談活動は、相談者の思いをしっかり受け止めることです。

ほとんどが電話での相談で、小・中・高等学校に通学している保護者の方からです。

相談者から具体的に思いを聴くことで、多くの相談者が自分の生い立ちや家族の言動について客観的に振り返られます。その後、相談中に今後の方向性を、自ら思いつかれる相談者もおられます。具体的に丁寧に思いをきくことが解決への第一歩だと実感しています。



### 4つ目は、有職・無職の少年たちが、福山駅周辺で集まることが少なくなりました。

昨年度の初めごろから、有職・無職の少年たちが昼間に、駅周辺で集まっているところを、ほとんど見なくなりました。それに伴い、喫煙による補導も少なくなりました。しかし、郊外の商業施設などでは、少年たちが集まり喫煙などの違法行為が後を絶ちません。

今後も、引き続き青少年育成員や地域の方々と連携し組織的に、青少年の健全育成に向けて積極的に取り組むことが大切だと感じています。（藤井）



## ..編集後記..

最近、ある人から「挨拶」という言葉の意味について教えて頂きました。「挨」には“心を開く”，「拶」には“近づく”という意味があるそうです。つまり“自身の心を開いて相手に近づく”という意味だそうです。普段、私たちが生活をする中で、様々な人たちと挨拶を交わしていると思いますが、今後、そういったところも意識をしてみると、更に信頼関係も深まるのではないのでしょうか。（長尾）

